



【田原地区の農用地等面積】 693.7 ha

うち 【田】 478.5 ha 【畑】 203.9 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 580.2 ha)

- 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 43.4ha
- 田原地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 185.7 ha
- 主な生產品目：水稲・大豆・永年性牧草・野菜（トマト、キュウリ、ピーマン、葉菜）・肉用牛（繁殖）

(令和 8 年 2 月 27 日現在)

地域農業の課題

1. 水田の効率悪化

- └ 未整備水田が多く（6割）
- └ 作業効率の悪い耕地（水利・土質問題）

2. 高齢化・担い手不足

- └ 農事組合法人は担い手だが構成員が高齢
- └ 後継者確保が課題
- └ 個人担い手も飽和状態

3. 離農・規模縮小の進行

- └ 農業従事者の高齢化→離農・規模縮小

4. 高収益作物の拡大困難

- └ 年齢・労働力不足
- └ 取り組める農業者が限定的

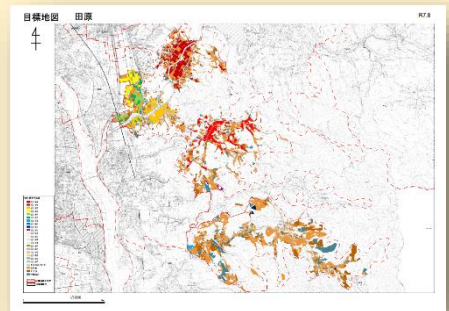
5. 農業所得の低下

- └ 農畜産物価格低迷
- └ 生産費高騰→再生産価格未確保

6. 耕作放棄地の増加懸念

- └ 交付金対象外水田の増加（5年水張り要件）
- └ 耕作放棄地増加の懸念

田原地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめ、さらに農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた目標地図も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか？」、「困り事ありますか？」、「やってみたい農業はありますか？」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

- 1. 農地の集積・集約化
 - 利用効率化
 - 経営基盤強化・持続的農業経営
- 2. デジタル技術・スマート農業導入
 - 生産効率・精度向上
 - 労働力不足対応
 - 生産コスト削減
- 3. 環境・持続可能な農業推進
 - 特別栽培（減農薬・減化学肥料）
 - 循環型農業の強化
- 4. 地域コミュニティ連携強化
 - 自治体・企業・住民等との関係強化
 - 課題共有と地域発展の協働体制
- 5. 基盤整備事業の推進
 - 区画拡大
 - 暗渠排水等による作業効率化
- 6. 多様な経営体の確保・育成
 - 認定農業者・新規就農者の確保
 - 技術継承
 - 若手・多様な経営体の育成支援
- 7. 鳥獣被害防止対策
 - 緩衝帯活用（山林隣接耕作地・放棄地）
 - 電気柵・防護柵の設置検討
- 8. 農業委員会・農地中間管理機構の積極活用
 - 貸借・遊休地解消
- 9. 農作業受託・共同作業体制構築
 - 農業協同組合等のサービス活用

このダイジェスト版を「地域の話合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記 QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(Tel0197-34-2371)

